

科目名		授業形態	担当教員名	
視覚生理学Ⅱ		講義・演習	宮崎 茂雄・荒木 渚	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
視覚系は眼の光学系、視覚伝導系、眼の運動系からなる情報処理機構であり、脳により統合処理されている。本講義では視覚系の基礎的知識（光覚・色覚）を習得し、視覚に関わる信号処理のメカニズムについて理解することを目的とする。				
授業の到達目標				
視覚の仕組みと視機能・視知覚との関連を考えることが出来る。 適切な検査手技により、検査結果を導くことが出来る。 検査結果から適切な評価が出来る。				
授業計画				
回	内容			
1	視覚あれこれ（1）視覚生理学・視覚心理学（担当：宮崎茂雄）			
2	視覚あれこれ（2）視覚認知学（担当： 〃 ）			
3	視覚あれこれ（3）色彩の心理と認知（担当： 〃 ）			
4	網膜の光化学（担当：荒木渚）			
5	色についての基本的知識（担当： 〃 ）			
6	先天色覚異常（1）種類（担当： 〃 ）			
7	先天色覚異常（2）遺伝（担当： 〃 ）			
8	後天色覚異常（担当： 〃 ）			
9	色覚検査（1）仮性同色表（担当： 〃 ）			
10	色覚検査（2）色相配列検査（担当： 〃 ）			
11	色覚検査（3）アノマロスコープ（担当： 〃 ）			
12	色覚検査【演習】（担当： 〃 ）			
13	色覚検査【演習】（担当： 〃 ）			
14	光覚検査（担当： 〃 ）			
15	光覚検査【演習】（担当： 〃 ）			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%	第4回～15回の内容を定期試験の出題範囲とする。		
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
視能学 第3版		小林義治 他編	文光堂	
眼科検査ガイド 第3版		根木昭 監修	文光堂	
視能学エキスパート 視能検査学 第2版		和田直子 他編	医学書院	
病気がみえる vol.12 眼科		医療情報科学研究所 編	メディックメディア	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
備考				